コレクション展　国宝「上杉家文書」の世界Ⅳ

# 助けて下さい

## 書状に託された希望

今から５００年前、遠く離れた人々の意思疎通は、使者を派遣して口頭で行われたり、あるいは手紙を送ったりすることで行われていました。現代に比べれば、手段は限られていました。また、確実に相手に伝達される保証は現代のようにはなく、戦闘状態などになれば、なおさら難しい状況に陥りました。そのような中で１通の手紙に込められた重みは決して軽くなかったことは容易に想像がつきます。切実な願いが込められていたといっても過言ではありません。

この展覧会は、米沢市上杉博物館に所蔵される国宝「上杉家文書」から、戦争などにおける非常事態や、自らの権利が脅かされるような危機的状況においてやりとりされた文書を展示します。１５世紀半ばから１７世紀初頭、主に戦国時代を中心として、越後守護上杉氏や守護代長尾氏、さらには下克上によって越後支配の実権を握った長尾為景・晴景、越後統一を果たして積極的な外征を展開した上杉謙信、天下統一の動向において有力大名に成長していった上杉景勝らを頼って送られてきた文書を通して、上杉氏の権力形成やそれぞれの時代の特徴などを明らかにしていきます。また、上杉氏らが依存した権力や権威についても言及していきたいと考えています。

援助・支援という観点から、戦国時代を中心とした上杉氏の歴史を紹介していきたいと思います。

### ◆主な展示資料（予定）◆

**（享徳４年）６月９日上杉房定書状**
関東の内乱に関東管領上杉氏の援軍として出兵した越後勢

**（大永７年カ）１２月２６日長尾顕景書状**
北条氏から上杉氏に仕えようとしていた領主が命を狙われながら長尾為景の仲介を必死に求める書状

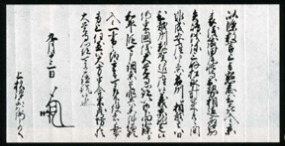
**（享禄元年）１０月５日長尾憲長書状**
古河公方足利高基の長男元服に際して将軍の名前の１字をもらうため長尾為景に仲介を依頼した書状

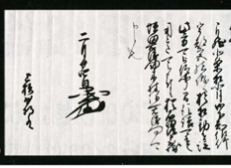
**（永禄９年）９月１３日足利義昭書状（写真①）**
北条氏と和睦し、義昭の将軍就任のための参陣を命令

**（天正５年）正月２０日正木憲時書状**
北条氏の攻撃回避のため謙信の関東出兵のうわさを流して下さい

**（天正１０年）３月２日漆戸虎秀ら４名連署状**
織田勢の猛攻によって滅亡の危機に瀕する中援軍を要請した武田勢

**（天正１５年）２月２４日豊臣秀吉書状（写真②）**
北条氏が北関東の諸将を攻撃した場合のバックアップを景勝に命令


①


②

＊料金＊

入館料

| | | |
|---|---|---|
| 一般 | ２００円 | （１６０円） |
| 高大生 | １００円 | （８０円） |
| 小中生 | ５０円 | （４０円） |

※（ ）は２０名以上の団体料金

＊アクセス＊

・JR 米沢駅から２ｋｍ
・市内循環バス
　「上杉神社前」下車
・山形蔵王 IC・福島飯坂 IC
　より R13 で５０分

◆次回展覧会◆
開館10周年記念特別展「上杉氏のルーツ」2011年4月16日（土）～6月5日（日）
◆おきたま巡回展　2011年1月29日（土）～3月24日（木）（体験学習室前）

◆置賜文化ホールからのお知らせ◆
山形交響楽団特別演奏会　飯森＆山響「アマデウスへの旅」米沢演奏会
2月20（日）開場15：30　開演16：00　※15：50より指揮者によるプレトーク あり
入場料：指定席 4,000円　自由席 3,000円　学生席 1,500円（当日 500円増）※未就学児不可
プログラム：モーツァルト「交響曲第31番」、歌劇「魔笛」（ハイライト、演奏会形式、原語上演）
TEL　0238-26-2666　FAX　0238-26-2660


Uesugi Museum
伝国の杜　米沢市上杉博物館
〒992－0052　山形県米沢市丸の内１－２－１
TEL　0238-26-8001　FAX　0238-26-2660
URL　http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp